

## 地域や他校との交流の中で自己を発揮し、自己有用感を高める

ねがい

### 〈目的〉

運動会や文化祭などの行事を地域の人と協力して創り上げたり、学習の成果を校内・校外で発表したりする活動をきめ細かく支援し、生徒の主体性や自己有用感を高める。

つながり

### 〈内容〉

#### ● 小手島自治会との合同運動会の実施

自治会や広島愛育会などと連携しながら企画・準備を進めました。生徒も競技・演技者としてだけでなく、スタッフとして準備や運営に携わり、地域の一員として運動会を大いに盛り上げました。また、勤労生産活動で収穫したカボチャや花の種を、希望者に配布しました。



【運動会での生徒の活躍の様子】

#### ● 小手島文化祭での学習発表

朗読劇や修学旅行記、ダンスや独唱など、学校で約2か月間練習・準備してきた様々な学習発表を行いました。生徒作品（美術・家庭科）の他、夏に小手島を訪れた東京の美大生の絵画作品、地域の方の作品などを展示し、生徒の頑張る姿やその成果を、島内外の多くの人々に見ていただくことができました。



【文化祭でのダンス発表の様子】

#### ● 本島中学校・小学校との交流学習

本島中学校とは、沖縄への修学旅行で行動を共にし、平和学習や体験学習の中で交流ができ、お互いのよさを見つけることができました。また、春と秋の交流学習では、授業や給食・清掃などの集団生活を一緒に行い、日常とは違う体験をしました。

本島小学校では、同じ市内の島である小手島の様子と、本校の運動会や文化祭の取り組みなどをプレゼンやビデオで紹介し、小学生に分かりやすく説明することで、自らの活動を振り返ることができました。



【本島小での学校行事紹介の様子】

### 〈成果〉

上記のような取り組みを行った結果、「地域のために自分は役に立っている」「一生懸命やれば皆を感動させることができる」という生徒の思いを強くすることができたようです。少人数だからこそできる、生徒の視点に立ち、その可能性を広げるきめ細かな支援の大切さを改めて感じました。

高まり